

種時く人資料室へようこそ！ 第11回 父親としての金子洋文

面倒見がよく、多くの仲間から慕われていた金子洋文。家庭生活では3人の娘の良き父親でした。外出先からはこまめに家族へ手紙を送っており、その内容からは洋文が娘たちをとてもかわいがっていたことが伝わってきます。そこで今回は、娘たちに送った手紙をご紹介します。

「ケイコちゃん セツコちゃん カウコちゃん
オトウサマハ イマ オニンギヨウノデキル クウシュウノハ
カタシニキテマス ゲンキデオキョウギヨク オカアサマト
オルス井ヲシテクダサイ オミヤドツサリモツテカヘリマス」

(蛭子ちゃん 雪子ちゃん 功子ちゃん
お父様は今お人形のできる九州の博多市にきています。元気でお行儀よくお母様とお留守居をしてください。おみやどっさり持って帰ります。)

絵八ガキ(昭和9年5月3日付)より抜粋

洋文の人柄が伝わるこちらの絵八ガキは、「種時く人」資料室で実物を展示しています。ぜひ、資料室をご覧ください。



↑ 阿蘇山に登った洋文が家族に宛てた手紙。(昭和9年5月22日付) 阿蘇山の地図と観光案内が載った絵八ガキを使っています。

(参考：金子洋文資料)



令和7年度 第6号 2026年3月発行

お早めに、ご利用ください

「秋田市在宅子育てサポート事業」に該当するご家庭で、お手元にクーポン券が残っている方はいませんか？

令和7年度のクーポン券の使用期限は、**令和8年3月31日(火)**までです。図書館では、購入にクーポン券を利用できる「親子の絵本プラン」の本を見本と貸出し用で1冊ずつご用意しています。未使用のクーポン券をお持ちの方は、実物を手に取って本を選んでみませんか。

オススメ！ミニ展示

貸出しカウンターと、児童コーナー前の通路で新しく本の展示を始めました。小さな展示スペースですが、季節に合わせた本や話題のニュースに関わる本などを展示しています。もう1冊何か借りたい…というときにオススメです。



土崎図書館1・2・3！ 第4回(最終回)

今までも、そしてこれからも

図書館まつり特別企画「123年の思い出を振り返ろう！」では、多くの方から心あたたまるメッセージをいただきました。「土崎のシンボルとして輝き続けてください」「図書館が我が家の近くに移転して来てくれた事は、人生最高の喜びでした」など、地域の皆様からの愛や優しさがあふれるものばかりでした。ありがとうございました。これからも皆様の毎日に寄り添える図書館を目指していきます。今後ともよろしく願いいたします。



図書館員のつぶやき

当館は4月で土崎駅前に移転して35年になります。当時の駅前には、交番はありませんでしたが食堂やスーパーがあり、郷社通りから土崎小学校方面へ入ると飲食店が建ち並んでいたと記憶しております。現在は、お店が少なく寂しくなっておりますが、再び賑わってほしいと思っています。(北島)

3・4月の行事予定

朗読のつどい	3/7
おはなし会○(まるっ)	3/19
おはなし会○(まるっ)	4/16

おはなしの会	(第1.3.4土曜)
おりがみの会	(第2土曜)
対面朗読・テレフォンサービス	(火・木曜)

「あふれちゃんのえほんばこ」って？

子どもの年齢に合わせて、どんな本を読み聞かせしようか迷ったときに「あふれちゃんのえほんばこ」はいかがでしょう。「あふれちゃんのえほんばこ」は、子どもへの読み聞かせに適したものとして、秋田県の図書館関係者ら9人の選考委員から選出された本です。0歳から小学校低学年までの子どもを対象に、それぞれの年齢に合わせた絵本と読み物が、全部で50冊ほど選ばれています。土崎図書館では赤ちゃん向け絵本コーナー隣の棚に「あふれちゃんのえほんばこ」の本を展示しています。読み聞かせの本を選ぶ際に参考にしてみてください。

「あふれちゃんのえほんばこ」の本は毎年新しく選出されます。今年も新しく選ばれた本を4月から展示予定です！



本の紹介文が『秋田魁新報』にて掲載されています。記事の切り抜きを綴ったファイルがありますので、そちらもご覧いただけます。

新しくいった本（一般書）の紹介

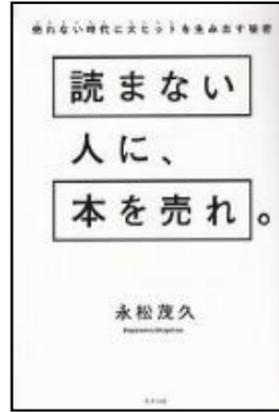
担当：小玉

読まない人に、本を売れ。

売れない時代に大ヒットを生み出す秘密

永松 茂久／著
ライツ社 159.4ナ

令和に最も売れた本『人は話し方が9割』。本が売れない時代にベストセラーを達成するため、著者とそのチームが仕掛けたこととは？本書にはその答えが書かれています。ビジネスマンをはじめ、アイデアや商品を「興味のない人にどう届けるか」という問題に悩んでいる方、必見です！



新しくいった本（児童書）の紹介

担当：保坂

どうぶつすやすや

たしろ ちさと／文・絵
大日本図書 Eタ（低学年から）

そろそろおやすみの時間です。いろいろな動物たちは、どんなふうにも寝るのでしょうか。子どものぞうさんは、とことこ歩いていたら、ぱたん！と寝ちゃった。かばさんは、水の中でゆらゆらゆらーり。見ているうちに、なんだか眠くなってきたね。すやすや、おやすみなさい。



交通トラブル六法

「知らなかった」では済まされない道路の新常識

藤吉 修崇／著
KADOKAWA 685.1ナ



キックボードや自動運転、年々厳しくなる自転車規制…。これまでの常識では通用しない場面も増えた現代の交通事情。誰もが加害者にも被害者にもならないよう、今こそルールを再確認しませんか。教習所では学ばない、トラブル時の過失割合や道路交通法の盲点なども理解しやすい1冊です。

君の手が語ること

デビット・ソペティ／著
田畑書店 F ザパティ デ

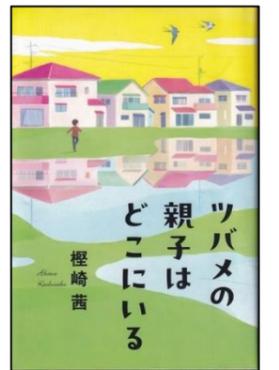
手話を学ぶオンライン講座で知り合った大学教授の「僕」と看護師の「梓」。惹かれ合っていく2人はついに対面を果たすが、そこで彼女から提案されたのは「手話だけでコミュニケーションをする」ことだった。過去を抱えながら、再び人を愛する軌跡を描いた大人の恋愛小説。



ツバメの親子はどこにいる

榎崎 茜／作
くもん出版 91カ（高学年から）

目が見えない母と視力の弱い父を持つ2人の兄弟。母の姿をからかわれたり、いじめを受けることも…。しかし、人との出会いやつながりに助けられ、つらい状況を乗り越えていきます。昭和から令和へと続いていく家族の歩みを読んでみませんか。



おすすめBOOKリスト

今回のテーマ
もうすぐ、春ですね
担当：佐藤

- ① チューリップ 荒井 真紀／作 小学館 E7
- ② 匂ってなに？ 季節の食べもの 春 本多 京子／監修 汐文社 59ナ
- ③ 花の旅へさそう地図 帝国書院 291ナ

この冬は災害級の大雪が全国各地で観測されました。長い長い北国の冬も間もなく過ぎ、春の足音が聞こえてきます。暖かくなったら、どんなことを楽しみたいですか？

①はチューリップの一年が学べる絵本。秋に植え、春に花を咲かせるまで、地面の中の球根はどんな様子でしょうか？本物のような美しい絵をどうぞ。春の味覚が楽しみな方には②を。スーパーでは年間を通して様々な食材が並び、今では旬を意識することが少なくなっているかもしれません。美味しくて栄養豊富な旬の食材をたくさん食べましょう！旅行にも良い季節になりますね。どこに出かけようか？と考えている方には③を。全国各地の花のスポットを地図とともに紹介。桜やツツジなど、春を彩る花たちに会いに行ってみませんか。